

令和6年度 浜松市立和地小学校

第2回 学校運営協議会

令和6年7月10日(水)

14時30分～16時30分

相談室

会議は15時10分に始まります。それまでクラブ活動を御自由に御参観ください。

司会：教頭

次 第

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 議長選出
- 4 前回の会議録確認（教頭）
- 5 熟議（進行：議長）
 - (1) クラブの様子について（教頭）
 - クラブ活動のねらい、和地小のグランドデザイン等から、どんな支援ができるか
 - (2) 支援の具体化について（山本・野中）
 - 1学期の成果、課題をまとめる
 - ・1年生下校見守り
 - ・1年生給食補助
 - ・1, 2年生交通安全教室
 - ・交通安全を語る会
 - ・6年「地域、学校の歴史」講師：岡井さん
 - ・1年プール学習補助…和地っ子応援団
 - ・料理クラブ 講師：地域の方3名
 - ・1年初めてのタブレットPC…和地っ子応援団
 - (3) 学校評価アンケートの項目について（野中）
- 6 報告 ・CSコーディネーター研修の報告（真希）
- 7 連絡 ・次回 10月16日（水）13:30～15:30

○ 和地小学校運営協議会組織

委員一覧

会長	宇津山 茂
委員	松木 和見
副会長	田中 恵子
委員	牧田 眞喜夫
委員・学校支援コーディネーター	松尾 隆廣
委員・学校支援コーディネーター	山本 真希
委員	中村 日出雄
委員	岡井 保
委員	高橋 伸幸
委員	西浦 麻里子

学校職員

校長	青島 秀典
教頭	石塚 稚人
主幹教諭・CS担当	野中 信彰
CSディレクター	石野 恵実

○ 本年度の協議会計画

第1回	令和6年5月16日(木) 13:30~15:30
第2回	令和6年7月10日(水) 14:30~16:30
第3回	令和6年10月16日(水) 13:30~15:30
第4回	令和7年2月19日(水) 13:30~15:30

※いずれも、5校時(13:15~14:00)の参観後の開始になります。

クラブ活動担当者・活動場所一覧

クラブ名	担当者	活動場所
サッカー	新村恭 中根寛人	運動場 (雨天時 体育館)
ドッジボール	古橋拓実 大谷彩乃	協働センター体育館
ソフトバレー・バスケットボール	大石淳一 鈴木百恵	体育館
バドミントン	佐野和道 中田和男	協働センター体育館
手芸・工作	山岡由起子 田中かおり	6年3組
科学・実験	鈴木成明、 根元峻汰、 荒井桜香 (山本千恵子、遠藤裕晃)	理科室
まんが・イラスト	田口直美	4年1組
ゲーム①②	水谷里恵 小澤安美 (田中美由紀)	5年1組 5年2組
料理	泉澤美香、 池谷風佑那、 本間雪乃 (廣畑宏樹)	家庭科室
パソコン	中村圭佑、 袴田凌央 (秋吉弘子)	6年1組

教室配置図

算数科											
音楽室	教5年 教材室	5-1	5-2	5-3	5・6年 多目的室 更衣室	6-1	6-2	6-3	6-4	教6年 教材室	情報室 児童会 室
3年教材室											
理科室	教2年 教材室	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	3・4年 多目的室 更衣室	4-1	4-2	教4年 教材室	4-3
社会科											
印刷室	給湯室	職員室	校長室	放送室	1-1	1-3	おひさ ま1	おひさ ま2	おひさ ま3	教1年 教材室	ひまわり1 ひまわり2
保管庫											
昇降口	職員 更衣室	職員玄関	保健室	ルームと 1つ	学習室①	図書室	家庭科 室	昇降口	和地っ子 ルーム	発達教材室	相談室
【新校舎】											
			図工室	図工 準備室	備蓄水 保管庫	備蓄水					
			放課後 児童会	学習室	作業室	昇降口					

4F

3F

2F

1F

2F

1F

学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事を通して、児童が豊かに育ちます

○児童一人一人が自分の成長を実感できます

自分から進んで話せるようになった。友達が嬉しかった。

協力できたこと、誰ともなかならなかった。

みんな一つのことに取り組んで、一人では味わえない喜びを知った。

自分から進んで話せるようになった。友達が嬉しかった。

自分のおかきで自分のよさに気付くことができた。

たくさん話し合っただけで、様々な考え方があふれることに気付いた。

人との豊かな関わりを通して自ら学び、自分に自信をもつことができるようになります。

○よりよい集団の育成に結び付きます

学級や学校を、**支え合い、高め合う集団**にしていくことができます。

自分の考えをきちんと伝えることができる学級

進んであいさつができる学級

困っている友達にやさしく声をかけ合える学級

早通しをもって活動を進めていくことができる学級

みんなと一緒に物事を解決していくことができる学級

元気に歌を歌うことができる学級

自分たちがつくったものを大切にすることができる学級

元気に歌を歌うことができる学級

学級経営の充実

教え合い、励まし合えることができる学級

そうじを進んで取り組むことができる学級

多様な集団活動

共生社会でよりよく生きる力を獲得することが出来ます

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせながら、児童がよりよい自分や学級・学校生活、人間関係をつくる活動を通して

○学校は人と人とが関わり合う一つの社会です

学校はまさに社会の縮図であり、児童にとって一番身近な社会です。そして、学校生活そのものを教育の対象としているのが特別活動です。

<p>学級活動</p> <p>学級生活の充実と向上に向け、他者と協働しながらよりよい学級や学校生活をつくる</p> <p>お楽しみ会など</p>	<p>児童会活動</p> <p>全児童で組織し、自発的、自治的に活動することを通して学校生活を楽しく豊かにする</p> <p>長なわ宴会など</p>	<p>クラブ活動</p> <p>異なる学年の友達と趣味を同じくし、個性を伸ばし生活を豊かにする</p> <p>球技クラブなど</p>	<p>学校行事</p> <p>地域や自然との関わりや、多様な文化や人との触れ合いを通して、学校の文化をつくる</p> <p>修学旅行・運動会など</p>
---	---	---	---

特別活動での体験や経験が、大人になっても忘れられない思い出となります。

○よりよい集団の育成に結び付きます

<p>職場、家庭へ</p> <p>同僚や家族とともに、よりよい集団や社会をつくる</p>	<p>自治会、議会へ</p> <p>自分たちの地域や社会を、話し合いと実践を通してよりよくする</p>	<p>サークル、同好会へ</p> <p>仲間をつくり、好きなことを伸ばしなから絆を深め、人生を楽しむ</p>	<p>地域行事、催しへ</p> <p>集団の一員としての自覚をもち、様々な行事を通して地域等の愛着をもつ</p>
---	--	---	---

特別活動で実践し学んだことが、将来の様々な集団での生き方につながります。

保護者や地域の方の理解と協力を得ることによって成果が上げられる特別活動においては、通知表の特別活動の記録欄や学校だよりに等々、児童の活躍の様子やよさについて積極的に伝えるようにしましょう。

Information

◆特別活動を通してよりよい生活や人間関係づくりは、**学力と相互に関連します。**

ベーパーテスト調査と質問紙調査のクロス集計を行ったところ、特別活動に熱心に取り組む教師の学級や特別活動の取組に対して肯定的に回答した児童が多い学級ほど、多くの教科において平均正答率が高いという分析結果が出ています。

平成24年度「小学校学習指導要領実施状況調査(国立教育政策研究所)

海外も“Tokkatsu”に注目

◆海外も“Tokkatsu”に注目

集団で協力し合い、問題を解決していく特別活動が、日本式の教育として海外の教育関係者から注目されています。

「学級活動(1)の充実」がポイントです

令和6年度 和地小学校グランドデザイン

校訓

和

浜松市第3次教育総合計画

- 「未来創造への人づくり」
 「市民協働による人づくり」
 《目指す子供の姿》
- 自分らしさを大切にすること
 - 夢と希望を持ち続ける子供
 - これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供
- ☆キャリア教育を核とした人づくりの推進

湖東中学校区目指す子供像

「意欲をもって学び続ける子」

中学校区道徳重点目標

- 「生命の尊さ」
- 「親切・思いやり」
- 「個性の伸長」

和地っ子宣言

- ・友達を大切にして、みんなと仲良くします
- ・あいさつで人と人との絆を結びます
- ・自分から進んでいるいろいろなことにチャレンジします
- ・安全と健康に気を付けて、大切な命を守ります
- ・自分たちの住んでいる地域を大切にします

学校教育目標

自ら考え 高め合う

めざす子どもの姿

わ じっ こ

自律し尊重し合い協同する姿

具体的取組

徳（わくわく）

自分で正しく判断する力を発揮し
場に応じた言動をとることができる

自分や友達の良さに気づき
違いを認め合うことができる

- ・あいさつに力を入れ、あいさつ運動を継続的に行う。
- ・「和地っ子の生活のきまり」の意味・必要性を考えさせ、自律的な行動を称揚する。
- ・教育活動の全てにおいて、いじめ防止の取組を推進する。
- ・友達と協力して、互いに高め合う体験を意図的に仕組み、学校行事・特別活動等に目標を持って取り組ませる。

知（じっくり）

問いや課題、目標を持ち
主体的に学ぶことができる

共に学ぶ良さを感じながら
高め合うことができる

- ・研修を通し個別最適な学び・協働的な学びの実現を目指し授業改善に努める。
- ・学ぶ意欲を高めるために、問い・課題・目標をもたせる単元構想の工夫をする。
- ・互いの考えを深めたり、自分の考えを適切に表現したりするために、協働学習・交流活動を積極的に取り入れる。
- ・情報を活用する力を身に付けるためにタブレットを積極的に活用する。

体（こつこつ）

基本的な生活習慣を身に付け
健康的で安全な生活することができる

目標に向かって主体的に取り組み
高め合うことができる

- ・規則正しい生活を送ることができるよう、保健や食に関する指導を効果的・継続的に行う。
- ・健康増進や体力・技能の向上に向け、めあてを持たせ継続的な取組を促し、積極的に称揚する。
- ・自他の命を大切にする危機回避意識の育成と防災ノートを活用し、自助の知識技能の育成を図る。

キャリア教育「わじっこ」による教育活動

みつめる

ふかめる

つながる

みとおす

何がわかったか

じぶんの考えが深まったか

つたえあったか

これからどう生かすか

ていねい・あったか・あんしん 発達支持的・積極的生徒指導

教育課程を保護者や地域と共有し、つながりを大切にした「連携・協働」

保護者とのつながり

- ◇参観会、教育相談等の充実
- ◇ホームページ、たより、さくら連絡網等を活用した積極的な情報提供
- ◇地域・保護者ボランティア等の支援体制の充実

地域とのつながり

- ◎コミュニティ・スクールを通じた新たな学校運営実践と評価
- ◎地域教材・公共施設（産業）・文化施設等の積極的活用
- ◎読み聞かせ、学習活動等地域ボランティアの活用
- ◎地域の伝統行事、イベント等への参加推進

幼稚園・中学校とのつながり

- ☆中学校区の幼小、小中の交流活動の実施、合同研修の実施
- ☆「生き生き人づくり推進協議会」の連携と職員の研修交流
- ☆校区「めざす子ども像」共有による幼小中一貫教育の推進

学校評価についてのお願い

1学期末の学校評価を行います。以下のようにお願いいたします。

① 職員アンケート

ミライムアンケートにて → 8月1日(木)までに入力

② 保護者アンケート(さくら連絡網アンケート)

7月11日(木) さくら連絡網にてアンケートのお願い送信

7月31日(水) 保護者締切

③ 児童アンケート(Googleアンケート(Forms)または紙媒体)

※「すべてForms」「すべて紙」「選択項目はGoogle、記述項目は紙」実態に応じて方法は選択する。

7月11日(木)～19日(金) 全児童にアンケート実施
(長期欠席者はやらなくても可)

アンケートは、「和地小学校」クラスルームにURLを貼り付けておきます。
ご自分のクラスルームにコピーして、子供たちに実施をお願いします。

＜児童アンケート集計について＞ 締め切り 8月1日(木)

紙媒体で行った場合のみ集計までお願いします。

・集計用紙と意見が書かれたアンケート用紙(コピー)

→ 主幹まで

※ アンケート用紙紙媒体の原本は1年間担任保管とします。

2学期にも行いますので比較するのもよいかと思えます。

お忙しい中ですが、よろしくお願いいたします。

<記号の表す意味>

- A…よくできる、している、そう思う
- B…できる、だいたいしている、だいたいそう思う
- C…あまりできない、あまりしていない、あまり思わない
- D…できない、していない、思わない

※分からない場合は、無回答でお願いします。

No.	質 問	回 答 欄
1	お子さんは、進んで挨拶ができますか。	A B C D
2	お子さんは、友達と仲良く生活していますか。	A B C D
3	お子さんは、授業の内容を理解していますか。	A B C D
4	お子さんは、家庭学習（宿題）に進んで取り組んでいますか。	A B C D
5	保護者の皆さんは、困りごとや悩みごとを教員に相談しますか。 (困りごと等がない場合は、Aに○をお付けください)	A B C D
6	保護者の皆さんは、お子さんと学校のことをよく話しますか。	A B C D
7	本校は、学校・学級・保健だよりや HP等で必要な情報を提供していますか。	A B C D
8	本校は、保護者の皆さんに誠実に対応していますか。	A B C D

※学校の対応で評価できることや本校児童のよい表れなどがありましたら、下の欄に記入してくださいとありがたいです。

※C・Dに○を付けた方は、下の欄に理由をお書きください。改善案などありましたら、合わせてお書きください。

※名前の記入は、任意です。回答する必要がある場合がありますので、記入いただけるとありがたいです。

() 年 () 組 保護者名 ()

R 6 学校評価（教職員）

A…よくできる、している、そう思う

B…できる、だいたいしている、だいたいそう思う

C…あまりできない、あまりしていない、あまり思わない

D…できない、していない、思わない

項 目	
1	「はままつマナー」の内容を、子供に浸透させたか。
2	和地小タイムをきちんと行ったか。
3	挨拶が進んでできるよう指導したか。
4	黙って静かに清掃ができるよう指導をしたか。
5	和地っ子学習のきまりを守らせたか。
6	「問い」を大切にす導入を行ったか。
7	対話的コミュニケーションを意識した授業展開を積極的に取り入れたか。
8	けがや事故なく生活できるよう指導したか。
9	給食指導を計画に基づいて行ったか。
10	清潔な生活ができるよう指導をしたか。（清潔検査）
11	体育的行事では、めあてをもてる指導ができたか。
12	生徒指導の体制・進め方は、適切であったか。
13	環境面は、整備されているか。
14	週課・日課は、適切であったか。
15	会議の設定・内容・参加者は、適切であったか。
16	学校、学年、学級運営が円滑に行えたか。
17	働きやすく働き甲斐のある職場であるか。
18	1～17に関連して御意見があればお書きください。（自由記述）